

持続的農業研究セミナー2018

<開催趣旨>

本セミナーでは、内閣府の主催するSIP（「次世代農林水産業創造技術」・『持続可能な農業生産のための新たな総合的植物保護技術の開発』）における農薬を使わない「ジャガイモそうか病防除のための新規栽培体系の開発」チームの5年間の研究成果を紹介する。同時に、持続的な農業技術の開発に関して活発な研究を展開している先進的な科学者を招待し、当該分野の最先端の研究成果を道内の農業関係者に紹介することを目的とする。また、持続的農業の理想的な形態の一つである有機農業に関して国内外の俯瞰的知識を有する有識者を招いて当該分野の動向や現場技術の紹介を頂き、持続的農業に関する議論の場の提供も行う。

日時:平成30年12月5日(水)13:05~16:55 (開場12:45~)

場所:とかちプラザ 2階 視聴覚室

(北海道帯広市西4条南13丁目1 電話:0155-22-7890)

セミナー:参加費無料(定員 160名)、参加申込締切平成30年11月28日(水)

情報交換会:参加費 5,000円(定員30名)、参加申込締切平成30年11月21日(水)

- 1.「環境に優しい化合物の施用による植物への乾燥・高温耐性の付与」
理化学研究所 チームリーダー 関 原明 氏
- 2-1.「赤色系防虫ネットの各種微小害虫に対する防除効果」
京都府農林水産技術センター 主任研究員 徳丸 晋 氏
- 2-2.「農作物の生育と品質に対する赤色防虫ネットの影響評価」
京都府農林水産技術センター 技師 伊藤 俊 氏
- 3.「自然薯に高い粘性を与える共生微生物の探索」
鹿児島大学農学部 助教 鶴丸博人 氏
- 4.「国内外の有機農業技術の俯瞰と今後の展望」
(株)マルタ 代表取締役 佐伯昌彦 氏
- 5.「北海道におけるジャガイモそうか病防除のための新規栽培体系の開発」
農研機構北海道農業研究センター 主任研究員 浅野賢治 氏
- 6.「片倉コープアグリ株式会社における持続的農業技術の開発」
片倉コープアグリ株式会社 主任研究員 三星暢公 氏
- 7.「持続的農業への展望ー総合討議・質疑応答」
片倉コープアグリ株式会社 技術顧問 野口勝憲 氏

主催:国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

参加申込み・問い合わせ先

北農研・大規模畑作研究領域・池田成志
〒082-0081

北海道河西郡芽室町新生南9線4番地

TEL:0155-62-9276、FAX:0155-61-2127

E-mail:tokachi@ml.affrc.go.jp

